

株式会社クボタの開発供給実施計画の概要

農業機械に後付け可能で高頻度での位置情報を記録可能なトラッキングデバイス

2025年5月認定

<取組概要>

農業機械に後付けすることで各農機の位置や作業情報等を一元管理し、幅広い作業の履歴を可視化できるトラッキングデバイス(KSASシンプルコネクト)の位置情報の記録頻度の向上等の開発及び供給

<申請者名(代表者)>

株式会社クボタ

<計画の実施期間>

2年間

<本技術による生産性向上の効果>

・「水田作、畑作等」の「収穫、運搬及び調製」のうち「農業機械や調製施設の稼働状況に基づく作業判断の最適化システム等の収穫、運搬又は調製作業の省力化に係る技術」により労働時間20%削減に資する技術等

位置情報、作業情報の一元管理によるライセンス等への移動関連時間の削減

<開発技術のイメージ>



※写真は販売している株式会社クボタのトラッキングシステムのイメージ